

01月度 <small>例会</small> <b>山行報告書</b> <small>個人</small>		報告者	天野	参加 メンバー	CL:村越 SL:金子 亀山、竹内、杉本、 町田、天野
		報告日	01/28		
山域	南信州	山行日	10年01月16日(土)~		
山名	横岳		10年01月16日(土)		

山行目的	親睦	コースタイム(天候:天気図記号)
------	----	------------------

配布先	ルート図(地図を見て正確に)
集会:12	
山行:1 リーダー	
原紙:集会 担当者	

ルート図(地図を見て正確に)

2.5万分の1地図:

1/16(土) 快晴
07:15 本社正門発
09:20 こまくさ駐車場着
09:45 こまくさ駐車場発
11:00 横岳頂上着
11:25 横岳頂上発
12:05 ピーク着一本
12:20 ピーク発
13:02 引き返し
13:20 一本(5分)
14:00 一本(10分)
(景色良好の場所)
15:10 こまくさ駐車場着
15:30 宿り木の湯着
16:30 宿り木の湯発
17:10 石井工房着

山行報告 気持ちの良い快晴の基、7名の精鋭部隊はこまくさ駐車場にて25分で準備完了した。駐車場から林道に出るときにラッセルを強いられたが、すぐにトレースがあった。先行パーティがいる様だ。雪は柔らかく深さは150cm程と思われる。気持ちの良い雪景色は、前回登ったときと全く違って見えフレッシュな味わいである。急登で相当汗だくになり50分程歩いたあたりで「そろそろ一本」と思ったが誰も口にしない。75分で横岳に着いてしまった。ここで竹内さんは昨年未購入したスノーシュー、杉さんと私はわかんを装着した。2回目のわかんであるが、練習したおかげでスムーズに付けられた。横岳を出発し、しばらく行くと下山のパーティと出会った。話を聞くと「少し先のピークで引き返し、我々のため新雪を残してくれた」とのこと。そのピークにてしばしピークの展望を楽しんだ後、他のメンバーもわかんを装着し新雪に踏み込んだ。町田部長と金子さんは木のわかんで20年くらい使っているそうである。ここまで来たら、大川入山の頂上まで行きたいとの思いから、天野が張り切って先頭をきったがゆっくりとしか進めない。トップを交代しながら進むが、やはり亀山先輩・金子さんは早くについて行けない。途中で竹内さんが指の不調を訴え待機する事にし、6人で歩みを進める

確認 (リーダー)	01/28 村越
作成 (報告者)	01/28 天野

も頂上は遠く午後1時を目処に引き返す事にした。横岳まではすぐに着けると思いながら歩いたが、疲れのせいかなか着かない。横岳を過ぎ急な下りではズルズル滑りながら降りた。橋を渡りやっと麓にたどり着き堅い握手で無事を祝った。

リーダー所見 天候に恵まれ、南アルプス等の展望が素晴らしかった。雪もフカフカで楽しく歩く事が出来た。スノーシュー、ワカンを使ったお試し山行が出来て良かったのではないかなと思う。次回は早く出発して、大川入山の頂上に立ちたいものである。美味しい猪汁の提供、薪ストーブの体験をさせていただき、石井さんに感謝したい。

<感想>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 天気が良く楽しく雪山と戯れる事ができ、また行きたくなった。</li> <li>・ 気温とか寒さとかを想像し、新調したスキーウェアを着ていったが、快適だった。</li> <li>・ 大川入山の頂上まで行けなかった事が残念。</li> <li>・ 下りの景色の良い場所で一本とり、亀山先輩のまねをしてわかんを外したが、外さない方が良かったかも!</li> </ul>